

# サルの苑タイムズ

## 地域伝統行事に作品発表 「しんたかお祭り」で地域住民と交流



地元地域の文化祭「しんたかお祭り」（新高尾地区地域づくり協議会主催）がこのほど開かれ、会場となった新高尾小体育館では、地域の伝統行事にふさわしく多くの地域住民で賑わいました。

### 四年ぶり通常開催

三十八回を数える新高尾地区の文化祭は11月3日に四年ぶりに復活した芸能発表、4日、5日に作品発表の展示があり、このうち作品発表の部に高崎花の苑から利用者様二十七名が各分野別の作品を展示し、地域住民との交流を図りました。

### 27名が作品展示

高崎花の苑のブースを訪れたある地域の人は「すてきな作品ですね。皆さんの元気な様子がかがえます」と語っていました。

（参加者の氏名は別掲）



令和5年11月15日発行  
第110号  
〒370-0002  
高崎市日高町433-1  
TEL: 027-329-7211  
社会福祉法人健康生会  
特別養老ホーム  
高崎花の苑広報委員会

## ユニット短信

### ●「室内で紅葉狩り」

△ユニットの壁面が紅葉の赤一色に染まり、秋の雰囲気を感じ出ししています。高橋美恵職員が時間をかけて丹念に制作したものでこの日、△ユニット矢管様がご覧になり「きれいなモミジだね」と。さながら紅葉狩りのひとときでした。



### ●「県民マラソン完走」

△Sユニットの山本遼太職員が県民マラソンに再びチャレンジ。高い気温の中、足がつれるアク

シデントに見舞われる中、執念の完走。翌日、元気にシフトに入るタフな一面に周囲も「すごい！」と感嘆していました。同じく品川美沙紀職員もバースデー記念で10キロマラソンに挑戦し、見事完走を果たしました。



●「四季折々の写真」GSユニットでは横山昌之職員の提案で、リビング内に市内の観光スポットなど四季折々の写真を飾り、楽しんで頂いています。今は鼻高町・展望花の丘のコスモスの写真が飾られています。



## 苑内栽培日記

### ●「ミニ大根を収穫？」

九月初旬にプランターに種植えたミニ大根がこのほど収穫。しかしながら育ちが今一つ。「それってミニミニ大根でしょ」と言われる始末。唯一順調にできたミニ大根をEユニット伊藤様と共に



### ●「パンジーなど定植」

中、このほど苑内のペランダや玄関を中心にパンジーやビオラの苗を植えました。

プランターへの定植作業は利用者様にもお手伝



## 11月11日 介護の日

い頂きながら行いました。この日参加された松本様は、温かな日差しに包まれながら「元気に咲いてくれるといいですね」と語っていました。

「しんたかお祭り」作品展参加者氏名

- 【塗り絵】◎殿村チヨ子様◎渡邊二三枝様◎福島美和子様◎反町ナヲ江様◎遊佐清子様【貼り絵】◎渡邊二三枝様◎反町はつ江様◎栗原傳二郎様◎須藤照子様◎間庭栄子様◎村上繁康様◎松本昌子様◎伊藤ひろ子様◎村上章子様◎高橋順子様◎箱田俣子様【ちぎり絵】◎矢島源様◎富所美津江様【写真】◎田中真様【俳句・川柳・短歌】◎伊藤シズエ様◎反町ナヲ江様◎天野淳江様◎木暮正様【書道】◎沢頭信夫様◎高橋宗一郎様◎福島美和子様◎木暮正様【工作・手芸】◎後閑淑子様◎小板橋百合子様◎石川紋子様◎福島美和子様◎間庭栄子様◎反町ナヲ江様

# ユニットたより

## 「皆でハロウィン祭り」

最近では日本にも浸透している西洋のお祭りハロウィン。ASユニットでは、皆様にも楽しんでからおおと企画し、1か月も前からリースの土台作りを始めました。

当日は午前中から皆様の協力の下、ハロウィン定番のスィーツ・カボチャプリンの生地を作りました。ニコニコ笑顔で生地を混ぜる藤井様。真剣な表情でプリンの硬さを確かめる伊藤様、栗原様。午後からはカボチャプリンの飾り作り班とリース作り班に分かれて作業を行いました。ハロウィン独特の絵に「蜘蛛は運氣を下げるから」と慎重に飾りを選ばれていた渡



邊様。手先の器用な萩原様はあつという間に作り上げ、出来ばえを見せてくれました。

リースとプリンが出来上がると突然ゴーストが登場。驚きつつも笑顔で応えてくれた今田様。十月生まれの高橋様と藤井様にゴーストから記念のブレゼントが渡されるなど、終始賑やかなハロウィン行事となりました。(A・Sユニット U)

## 「笑顔で仮装行事」

十月は「ハロウィン」の季節。Dユニットでは十月行事で仮装を行い「ハロウィン」を楽しみ



ました。

魔女やパンプキン、お化けなどのカチューシャ・帽子を用意し、皆で被って撮影会。「似合いますね」と声を掛けると、「恥ずかしい」と照れ笑いされる方も。職員も一緒に笑顔でカメラに収まりました。



その後、お楽しみのおスィーツ作りを。予めフル

ーチェを作っておき、利用者様にトッピングして頂きました。生クリームを絞り、「これくらいかな」とフルーツを大胆に乗せ完成。「甘くて美味しい！」と皆様喜んで召し上がっていました。

最後に十月生まれの箱田様にプレゼントをお渡しして祝った後、誕生日が同じ職員とで記念撮影。笑顔が溢れるこの日の行事となりました。(Dユニット A)

## 「室内に秋の散歩道」

戸外では少しづつ秋が深まる中、EFユニットでは、室内でも秋をいっぱい感じられるイベントを行いました。

職員のウクレレ演奏に合わせて、秋の曲(紅葉、旅愁、里の秋等)を皆様



と職員で歌い、伊藤ひろ子様は歌をリードしてくれましたI職員の歌声に「素敵な歌声だね」と惚れ込み、川上富貴枝様は「懐かしい曲を聴けて、いろいろ思い出したよ」と懐かしんでいました。

耳で秋を感じて頂いた後は、目と口で秋を感じられる様にと、プロジェクトで紅葉の景色を映しながら秋の味覚、マロンのロールケーキなどを食べました。

紅葉の景色のなかでは神社仏閣も映し出され、お地藏様が映ると「可愛い！」と女性に好評。皆様まるで歩いて紅葉を楽しんでいるかのご様子で、さながら室内に『秋の散歩道』が出来上がりました。(E・Fユニット U)

## 委員の一言メモ

- ★家の柿が豊作。ヘタを濡れたキッチンペーパーで包み保湿しておく、長く保存できると聞き実践(由) ★保育園で子供の運動会があり、小さいながらも頑張っている姿を見て感動しました(努)
- ★朝晩めっきり寒い日が増えてきて、今年はいっ炬燵を出そうか思案中です(彩) ★スパーで秋の味覚が並ぶようになり、つい籠に入れてしまいます。食欲の秋ですね(麻) ★紅葉を見に伊香保の河鹿橋へ。まだ少し早かったみたいです(山)
- ★十一月に入っても25度越えの気温。衣替えが来ず、毎日着るものに困っています(芳) ★ハロウィンには近年のイベントのイメージですが、笑顔で楽しんでる利用者様。仮装もとてもお似合いです(美) ★11月11日は「介護の日」。県では介護の理解促進のため広報動画をYouTube配信。その中に「花の苑タイムズ」も登場(井)